

指定管理者に対する点検総括表

(点検対象期間：令和 4 年 4 月 1 日 から令和 5 年 3 月 31 日)

施設名	南三陸町神割崎キャンプ場
指定管理者	一般社団法人南三陸町観光協会
指定期間	令和2年4月1日から令和7年3月31日まで
所管する所属	商工観光課 観光振興係

所管する所属の所見

公平性、安定性、安全性に対する所見

(管理運営、公平確保、職員の配置、施設維持管理、修繕、備品管理、安全管理、個人情報の管理、情報提供、会計管理状況について総合的に記述。)

- ・一般社団法人南三陸町観光協会が指定管理者になって8年目である。管理業務基本協定書及び同仕様書、並びに事業計画書に基づき、適正かつ着実に管理運営がなされた。
- ・施設使用については、条例及び施行規則等に基づき、適切に処理し、公平性が保たれた運営がなされた。
- ・施設の維持管理については、各種法令点検、設備の修繕、草刈りや樹木の剪定、場内の清掃、ゴミの収集等適正に行われた。
- ・施設そのものの老朽化及び老朽化した設備の不具合が複数報告されたため、令和5年度に協議する。
- ・個人情報の管理についても、法令及び個人情報取扱特記事項に基づき、良好かつ安全性が保たれた。

効果性、貢献性に対する所見

(利用者ニーズの把握・反映、自主事業の実施状況について総合的に記述。)

- ・指定管理者である南三陸町観光協会のホームページでの情報更新の他、神割崎キャンプ場特設サイトを運営し、利用者の利便性の向上を図るなど、利用者の要望・意見は積極的に取り入れて、対応できる事項については迅速に対応しており、集客活動にも力を入れている。
- ・公式インスタグラムや令和4年度新しく導入した公式LINEを活用し、積極的な情報発信や各種キャンペーンを企画するなど、利用者の獲得に努め、キャンプ場全体の利用者は昨年度と比較し、約2割増加している。
- ・レストランなどの自主事業については、8年連続で黒字となった。自主事業を通じて、タコやホタテ、牡蠣、めかぶなどの地場産品のPRと地産地消の普及が図られた。

効率性に対する所見

(経費の削減について総合的に記述し、収支状況を添付。)

- ・令和3年度と比較し、利用者は約3割増加しているが、経費は約2割の増加に抑えられている。電気料の高騰により全体的な経費の増額が予想される中、指定管理者の自助努力による経費削減が実施されていると言える。
 - ・キャンプ場開設から54年が経過し、施設の老朽化が著しい中、細やかな日常点検を行っており、大規模な修繕にならないような努力が認められる。
- ※令和4年度南三陸町神割崎キャンプ場及び神割観光プラザ管理業務収支状況報告書
- (1) 指定管理業務に係る収支状況
 - (2) 自主事業に係る収支状況

課題や今後の方向性についての意見等

(当該施設での指定管理者制度の課題や改善すべき方向性等について記述。)

- ・前年度からの課題として、冬季期間中のオートサイトの利用を推進していく上で、設備の充実を図っていくなどの対策が必要である。
- ・管理棟内の天井隅に穴が空いていることなど、建物の老朽化が進んでおり、公共施設として重要な安全性が確保出来ないため、今後計画的な補修や修繕が必要になってきている。
- ・当施設は、南三陸町指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されていることから、夜間や有事の際の対応について、今後、関係部署との調整を始める。また、災害状況による対応(地震、津波等を初めとした緊急時の体制)について、災害状況に応じた対応の共有・確認を設置者及び管理者の双方で早急に行いたい。

審査委員会の意見

利用者数の増のため、HP及びSNSのアクセス数、ユーザー数を把握して検証するよう指導すること。

指定管理者制度導入施設における業務点検評価表

施設名	南三陸町神割崎キャンプ場	評価対象年度	令和 4 年度業務
指定管理者	一般社団法人南三陸町観光協会	所管する所属	商工観光 課
指定期間	令和 2 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 3 1 日まで		観光振興 係
施設の目的	野外活動の振興を図り、青少年の健全な心身の育成及び地域住民の福祉向上に資するため。 また、観光レクリエーション活動のための利便の増進を図るとともに、地場製品の生産及び販売の拡大により、農林水産業などの振興発展を促進し、もって町民のゆとりある文化的な生活の向上に寄与するため。		
業務の内容	1 キャンプ場及び観光プラザの利用許可に関すること 2 キャンプ場及び観光プラザの施設及び設備の維持管理に関すること 3 施設の設置目的に合致した自主事業の実施に関すること		

総合的な評価		評価項目数
総合評価	<p>一般社団法人南三陸町観光協会（以下「町観光協会」。）が指定管理者となり 8 年目である。町観光協会公式ホームページでの情報発信をはじめ、SNS 等を有効に活用し、集客活動を行っている。</p> <p>また、地域事業者からの仕入ルートを積極的に開拓し、地域資源を活用した食材、薪などを販売するなど地域の商品の消費拡大にも貢献している。</p> <p>令和 3 年度新設したログキャビンは、オートサイトと並ぶくらいの売り上げで冬季期間中（12～3 月）においては、オートサイトを抜く利用者実績となっており、自主事業であるレストラン営業（テイクアウト、手ぶらでキャンプ、手ぶらで BBQ 等）、キャンプ備品レンタルについても、8 年連続で黒字となり、指定管理者として、指定管理業務と自主事業における黒字化は十分評価できる。</p> <p>インターネット環境の充実、ワーケーション又は長期滞在の利用者層の充実を図っており、ファンやリピーターの獲得にも努めている。</p> <p>今後、利用者満足度アップによるリピーターの拡大やアウトドア事業者とのタイアップによる企画開発を更に強化し、地域への回遊拠点及び戸倉エリアの集客拠点としての役割を期待する。</p> <p>※キャンプ場利用者数 令和 4 年度：15,764 人、令和 3 年度：12,246 人、令和 2 年度：8,202 人 令和元年度：9,838 人、平成 30 年度：7,927 人、平成 29 年度：5,414 人 平成 28 年度：4,230 人、平成 27 年度：4,141 人</p> <p>※施設利用者数 令和 4 年度：27,233 人、令和 3 年度：23,193 人、令和 2 年度：18,065 人 令和元年度：20,788 人、平成 30 年度：17,980 人、平成 29 年度：14,916 人 平成 28 年度：14,660 人、平成 27 年度：15,829 人</p>	A 優良：3
評価事項	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ場特設サイトの運営及び公式 LINE の開設を行うなど利便性の向上や集客が図られている。 ・自主事業であるレストラン経営については、テイクアウトメニューだけでなく、地域資源の食材や木材等を販売するなど、時々において迅速な対応により事業収益を上げている。 	B 適正：10
改善事項	<p>経年劣化による老朽化は避けられないながらも、安全性を確保しつつ、場内の環境を清潔に保てるよう期待している。</p>	C 改善：0

1. 施設の管理運営・事業	評価
<ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理については、各種法令点検、設備の修繕、草刈りや樹木の剪定、場内の清掃、ゴミの収集等適正に行われた。 ・施設そのものの老朽化及び老朽化した設備の不具合が複数報告されたため、令和5年度に協議する。 	B適正
2. 利用者の公平確保	評価
<p>施設の利用においては、南三陸町神割崎キャンプ場設置及び管理条例及び同施行規則に基づき公平に行われ、利用料金も適正に徴収されている。</p>	B適正
3. 職員の配置、研修等	評価
<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者となって8年目であり、ハイシーズンのアルバイトの採用や指定管理者内での応援体制等により効率的な運営に努めているが、さらに利用者が増えるようであれば、人員配置（人員増も含めて）を検討する必要があると思われる。 ・問い合わせや利用者への対応など、的確で親切な対応がなされている。 ・研修については例年1回は実施することとし、令和4年度も視察研修1回（牡鹿オートキャンプ場）を実施し、流行の把握や状況の共有に努めている。 	B適正
4. 施設の維持管理業務及び保守点検	評価
<ul style="list-style-type: none"> ・浄化槽保守点検、消防設備保守点検業務などは専門業者と委託契約し、法令に基づき適正に実施されている。 ・場内清掃やゴミ収集・廃棄処理などの日常業務のほか、神割崎の豊かな自然環境を活かしたキャンプ場という施設の特性から、草刈や樹木の剪定、キャンプ設備の維持管理など業務が多岐にわたるが、計画的に遂行されている。 	B適正
5. 施設の修繕	評価
<ul style="list-style-type: none"> ・基本協定に基づき、指定管理者が行うべき小規模な修繕（10万円以下）など、適正に実施し、設備の維持、長寿命化に努めている。 ・平成6年に完成した神割観光プラザの他、主な施設が建設されて20年を越え、施設及び設備の老朽化が著しい。経年劣化等により、施設・設備に大規模な修繕の必要性の報告がなされている。 ・管理棟の非常照明器具に一部不具合が見られたため、LED証明の取付工事を行った。また、第3キャンプ場の炊事場の壁に一部剥落が生じていたため、利用者の安全性を考慮し、修繕を行った。 	B適正
6. 備品管理	評価
<ul style="list-style-type: none"> ・管理備品の修繕や廃棄が必要になった場合など、適切な処理・報告がなされている。 ・製氷機が経年劣化により交換の必要があったため、新しい製氷機と交換した。 	B適正
7. 安全(危機)管理	評価
<ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ場という施設の特性から、こまめに施設内を点検・確認している。また、倒木の危険などについてその都度担当所管課へ報告・相談し、枯れ枝等を撤去して、利用者の安全確保に努めている。 ・ゴミ捨て場での火災（ボヤ）が発生したため、これまで行ってきた注意喚起と炭捨て場を含めた巡回体制（見回り回数の増加）を強化、消火用の水や注意喚起看板を設置するなどの対応を行っている。 ・夜間の見回りや定期的な場内巡回を増やすなど、利用者の安全とトラブル防止を図っている。 ・昨年度に引き続き、感染症の感染予防として、清掃の強化、手指消毒用アルコールの設置、定期的な換気等の各種対策を行った。 ・地震、津波等を初めとした緊急時の体制について、マニュアルが整備されているが、その災害の状況に応じた対応の共有・確認を設置者及び管理者の双方で早急に行う必要がある。 	B適正

8. 個人情報の管理	評価
個人情報保護に関する法令及び基本協定書にある個人情報取扱特記事項を順守し、個人の権利利益を侵害することのないよう努めている。	B適正
9. 利用者ニーズの把握・反映	評価
<ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ場特設サイトを運営し、利用者からの問い合わせにメールでも対応ができています。 ・前年度導入したインスタグラムのほか公式LINEを開設し、積極的な情報発信を行っている。 ・SNS上のアンケート、店頭でのヒヤリング及び管理棟内への意見箱を設置するなど、利用者からの意見や要望を把握し、可能な限り利用者ニーズに即したサービスの提供や修繕等対応に努めている。 	A優良
10. 自主事業の実施	評価
<p>地域事業者からの仕入ルートを積極的に開拓し、地域資源を活用した食材、薪、キャンプ用品やレンタル品の提供を行うとともに、「手ぶらでキャンプ」や「手ぶらでBBQ」などの初心者でも楽しめるプランの提供や教育旅行対応などにより、8年連続で自主事業の黒字化がなされた。</p> <p>自主事業売上 令和4年度：12,095,164円、令和3年度：9,558,032円、令和2年度：7,106,601円 令和元年度：10,007,140円、平成30年度：8,715千円、平成29年度：6,825千円 平成28年度：6,452千円、平成27年度：5,534千円</p>	A優良
11. 経費の節減	評価
<ul style="list-style-type: none"> ・職員による軽微な修繕の実施、情報発信を紙媒体からweb媒体へ移行、節電対策など、経費縮減に努力しているのが認められる。 ・令和3年度と比較し、支出も予算額を下回る効率のよい経営が図られている。 	B適正
12. 利用者への情報提供	評価
<p>町観光協会が指定管理者になってから、神割崎キャンプ場特設サイトを開設し運営している。予約状況を随時アップデートするとともに、公式Instagramや新しく導入した公式LINEを活用し、情報提供の向上が図られている。8年が経過し、キャンプ場のインターネット環境の周知が図られてきたと認められる。</p> <p>令和4年度 HPユーザー数：108,952、ページビュー数：433,374 公式Instagramフォロワー数：1,938人 (新規)公式LINE登録者数：1,534人</p> <p>令和3年度 HPユーザー数：110,000、ページビュー数：510,000 公式Instagramフォロワー数：1,100人</p> <p>令和2年度 HPユーザー数：64,124、ページビュー数：368,377 令和元年度 HPユーザー数：50,330、ページビュー数：267,476 平成30年度 HPユーザー数：37,338、ページビュー数：236,784 平成29年度 HPユーザー数：26,376、ページビュー数：201,465 平成28年度 HPユーザー数：20,287、ページビュー数：142,801</p>	A優良
13. 会計管理	評価
契約書や領収書、支出伝票等の証拠書類も整備・管理され、適正に会計処理がなされている。	B適正

利用者の要望とその対応状況

期日	要望内容	期日	対応状況
2019～20年	キャッシュレスでの支払い希望	2020年4月	キャッシュレス決済の導入 ※クレジットカード、電子マネーなど
2018～20年	冬季のキャンプ場利用希望	2020年11月	冬季利用(日程限定)実施 ※利用者からは継続開催希望
2020年10月	第3炊事棟の排水が垂れ流しのため、改善希望	2021年1月	排水がグリストラップを経由するように修繕
2020年6月	オートサイトからもっと海が見えるように伐採(環境整備)希望	2021年2～3月	小さめの立木伐採作業と農林水産課(森林組合)による松くい対策の松伐採の結果、景観が改善した
2021年10月	観光プラザ正面入口(外側)が暗いため改善希望	2022年3月	入口看板の上にライトを設置
2022年8月	夜間食材の食べ荒らしや盗難があったため、セキュリティ強化の要望	2022年8月	受付時の案内(テント内での備品や食材管理、動物による食害注意)などを強化
2022年8月	観光プラザ下のゴミ捨て場に外灯があると良いとのアドバイスあり	2022年10月	人感センサーライトを設置
2022年11月	オートサイトのサニタリーハウスのトイレとシャワーが並びになっていることや、男女スペースの仕切りはあるものの上部は繋がっているため、安全面上改善した方が良い	2022年11月	トイレとシャワーを仕切る、目隠をする、または男女の境目なども工夫するなど、改善できそうな案を検討。

自主事業の実施状況

実施状況

※ 別紙資料添付による対応可

【レストラン運営】

- ・営業期間：令和4年4月～令和5年3月
- ・利用者数：3,997人

【その他事業】

- ・キャンプ用品やお土産品・レンタル品の提供：通年
- ・「手ぶらでキャンプ」や「手ぶらでバーベキュー」などのアウトドアプランの販売と教育旅行受入れの際のバーベキューの実施
- ・通年営業に伴う冬のプランの造成やオプション販売などの冬季キャンプの利用の促進
- ・マスメディアやSNS等を有効に活用した集客活動

【館内見学】

7,090人

収支状況

※別添のとおり

※ 別紙資料添付による対応可

(収入)

単位：円

項目	予算額	決算額	比較増減	内訳
計	0	0	0	

(支出)

単位：円

項目	予算額	決算額	比較増減	内訳
計	0	0	0	